

# タケフレックス BRUSH

## 常温硬化型の高伸縮ウレタン樹脂

タケフレックスBRUSHは超柔軟で大変伸びに強い素材になっており軟質のスキン層として可動部の被膜や軟質発泡ウレタンの表層としてお使いいただけます。

立体物にハケ塗りする事を前提にペースト状に設計されており、液だれしにくくなっています。

混合、硬化においても特別な装置、加温を必要とせず常温のハンドミキシングで使用できます。

## 特徴

### 難燃性ウレタン樹脂

燃焼試験「UL94 V-2規格」に適合しています。  
(試験機関:一般財団法人 化学物質評価研究機構)

### 可塑剤(軟化剤)を含まない

ウレタン樹脂のみで柔らかさ(ショアA26)、伸び(980%)を引き出しています。そのため経年変化で可塑剤が抜け硬くなるといった心配を防ぐことができます。

### トルエン、キシレンを含まない

毒性の強いトルエン、キシレンを使用せず毒性の低い有機溶剤を5%未満で設計しています。ですから使用環境が非常に良いのと発泡スチロールなどの溶剤で溶けてしまう材質の表面にも塗布できます。



## 荷姿

タケフレックスBRUSH :10kgセット(受注生産)  
(A液7kg・B液3kg)

タケフレックスBRUSH :5kgセット  
(A液3.5kg・B液1.5kg)

タケフレックスBRUSH :1kgセット  
(A液0.7kg・B液0.3kg)

※配合する際は重量秤をご使用ください。  
配合比 A液:B液=7:3(重量比)

# 物 性 表

## 攪拌前の樹脂特性

	タケフレックスBRUSH A液	タケフレックスBRUSH B液
外 観	淡黄色透明液体	褐色ペースト
重量配合比	7	3
粘 度 (mPa・s)	8000	ペースト状
比 重 (g/cm <sup>3</sup> )	約1.05(20℃)	約1.07(20℃)

## 攪拌時の樹脂特性

可使時間	20分 (23℃ 500g)
硬化時間	24時間

## 硬化物の樹脂特性

引張強度 (N/mm <sup>2</sup> )	5.88 (50mm/min)
伸び率 (%)	980
引裂強度 (N/mm)	14.11 (50mm/min)
硬さ (デュロメーター-A)	26
伸縮繰り返し性能(往復)	13468 (500%伸縮・約413往復/時間)

※上記は測定値であり、保証するものではありません。

※硬化物は時間経過で変色しますので塗装してご使用下さい。

### 使用上の注意事項

本製品はウレタン樹脂です。空気中の水分やアルコールにより発泡や硬化不良を起こします。必要量を取り出した後は、速やかに容器を密閉してください。  
タケフレックスBRUSH B液は分離、変色する場合がありますが物性には問題御座いません。使用前によく攪拌してご使用下さい。

### ご使用されるシリコン型について

縮合型シリコンは硬化時に副生成物としてアルコールなどを発生します。しっかりとアルコールが抜けるまで、時間を置いてからご使用ください。

弊社推奨: 付加型シリコン 信越化学工業社製 KE1310ST

### 用具の洗いについて

アルコールのっていないシンナー。

弊社推奨: 弊社No,100シンナーまたはウレタンシンナー